



# SESERAGI—MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ  
週報

2013～2014年度 RI会長 ロン D. パートン

RIテーマ Engage Rotary Change Lives ローターリーを实践しみんなに豊かな人生を

クラブテーマ「初心にもどり自分とクラブを見つめ直そう」会長 山本良一

副会長 矢岸貞夫 幹事 加藤正幸

## 第1158回 例会 2013.10.25(金)曇

司会:石井和郎君 指揮:小島 真君  
ロータリーソング「それでこそロータリー」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央ビル2F  
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 ブケ東海三島

TEL.055-984-0120  
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

### 会長挨拶

会長 山本良一君

先週の台風26号に引き続き27号が静岡県の南を通過しています、大きな被害がなければと思い、伊豆の大島町にも再度の災害がなければと願っています。2年7ヶ月前の大災害、「東日本大震災」の被災地岩手県大槌町へ当クラブ



米山晴敏東日本大震災復興支援委員会委員長一行が訪問をしている最中です、10月24日から25日まで8名の会員が支援金を持参し、大槌町のロータリークラブまた大槌町の役場を訪問し、大槌町の子供たちに図書購入の資金援助を行なうという重大な任務を受けてのクラブ代表団です。現地での報告を楽しみにしております。

今月10月は職業奉仕月間とともに米山月間です、ロータリーの友を熱心に読んでいる方には再度の情報になります、2013年度には724人の米山奨学生が誕生しました、1981年の制度開始以来32年間で17,545人(中国32.4%、韓国23.5%、台湾19.1%、マレーシア4.9%、ベトナム3.6%、インドネシア2.0%、その他)の米山奨学生が誕生しています。寄付金は2012-2013年には総額13億2400万円であり、平均すると会員一人当たり15,046円です、内訳は普通寄付平均4,667円、特別寄付10,397円となっています。

2620地区目標では米山記念奨学生支援は普通・特別寄付合算で16,000円となっています。全国平均からみますとこの金額となりますが、当クラブは年度予算からの寄付が普通寄付半期1,000円で年間2,000円、特別寄付は3,000円です。まだまだ少なく、クラブからの寄付だけではなく個別の寄付を積極的に行うことにより、米山奨学生を支援していただき、また当クラブの米山功労者を増やしていければと思います。

### おめでとう

入会記念日 10月26日 宮澤正昭君

### 出席報告

	出席総数	出席率	マークアップ	修正出席率
前々回	28/32	87.50%	32/32	100%
今回	23/33	69.70%	会員総数	34名

欠席者 あなたが見えなくて残念でした。

久保君、小林君、杉山(順)君、田中君、仲原君、中山君、服部君、山田君、米山君、渡邊君

### 委員会報告

クラブ研修リーダー 中村 徹君

- 1、先週、規定審議会に基づく標準ロータリークラブ定款が改定され、各クラブには近日中に配布される予定です。
- 2、www.rotary.org/ja/document/5736
- 3、引き続き、来年1月にも手続要覧が改正される予定です。ロータリーも改革の途上にあることを実感します。
- 4、皆さん既に読まれたかと思いますが、ガバナー月信の10月号、巻頭言に志田ガバナーによる、クラブ研修リーダーに望まれる、役割について記載がありました。クラブの自立、自己改革は待たなしです。
- 5、改正された定款には細かい事ですが、会員の皆さんにお伝えする事項があります。
- 6、それに従って、クラブ細則、内部規定の改定作業に着手したいと思います。細則検討委員長の兼子パスト会長と各項目について検討しますので、会長幹事はじめ皆様のご協力よろしくお願い致します。

### 幹事報告

幹事 加藤正幸君

1. 1Mの件
  - 第2620地区静岡第2分区IM開催について
    - 長泉ロータリークラブのホストにより開催
    - 日時:平成26年1月25日(土)13:20~18:30
    - 場所:御殿場高原ホテル(TEL0550-87-1414)
2. ハンドベル演奏の件
  - 音楽鑑賞会
    - 場所:千福が丘小学校(全校生徒)
    - 日時:11/15 13:50~

## 卓話

Facebookの楽しさについて

山口辰哉君

本題に入る前に、一言二言。

先週は例会を休みまして申し訳ありませんでした。スマイルにも書いておきましたが、次女の結婚式でハワイに行ってきました。結婚式はともかく、社員の一人から聞いていたハワイ島のマウナケア山から見る満天の星とご来光を楽しむということが一番なんて言うと次女に怒られますので、二番目の楽しみでした。夕方と言っても夜になりかけの時間にホノルルを出発、20時にはコナに到着。ハワイ島には宿をおさえてありませんので、マウナケア山のツアー(これは日本語ツアーがいくつもありまして、みんなネットで予約できます。)の迎えを待つのに指定されたコナ市内のデニーズ(ファミレス)に向かいました。21時にはデニーズに到着、それから延々と0時50分までそこで待たなくてはなりません。幸いショッピングセンターの敷地内にありましたので、全米に展開されているSafewayというスーパーとWalmartがありましたので時間をたっぷりとかけて店の中を歩き回りました。時間通りに迎えのバンがやってきて、乗客は全部で13人。

4200mのマウナケア山のぼりをはじめます。なんせ富士山よりも500m近く高い山です。バンの中には羽毛のズボンと上着、手袋、帽子まで用意されていて寒さ対策はばっちりです。途中オニヅカセンター(2800m)で40分くらい休憩。高地になれるため多少の時間をかけるのだそうです。ずっと舗装された道路を延々と走ります。ガイド兼ドライバーが「今富士山の高さを越えました」などと言いながら走り続けます。真夜中なのでいつもなら寝ている時間。でも高山病にかかるから絶対に寝ないでくれとドライバーさんはしつこくマイクを通してしゃべり続けます。眠気と闘いながら車窓から見える満天の星を楽しみながら山頂へ。日本のすばる天文台をはじめとした各国の天文台があるところに着きます。そこで満天の星空を眺めながら夜明けを迎えます。ご来光です。少しずつ明るくなってきて、初めて周りの天文台に気が付きます。

ワイキキの海岸付近での買い物やのんびりしたバカンスもいいと思います。でもこのマウナケア、ぜひ一度訪れてみてはいかがでしょうか。

すみません、今日はFacebookのお話でした。山口雅弘さん、岡さん、小島さん、兵藤さんにリレー卓話をお願いします。私にその楽しさを教えてくれ、と頼んであります。

フェイスブック(以下FB)について

小島 真君

FBとその他のSNSの一番の違いは、実名・顔写真での投稿である事だと思います。その違いは投稿に責任があるという事です。よって、無責任な投稿が他のSNSに比べて少ないと思います。また、その半面プライバシー保護には十分注意が必要です。

FBには、細かい設定があるので、自身にあった設定をまず行う必要があります。具体的な活用方法に関しては、人それぞれ全く違うと思います。自己管理の為。友達の様子を確認する為。自身をアピールする為。趣味の為。等々。

私自身の活用については、

1. 昔の友達との繋がりが、驚くほど増えた。
2. 皆の現状が把握出来、親近感を覚える。
3. 自身の現状を皆に発信出来る。

4. FBページを通して、仕事のアピールが出来る。

5. 趣味のページを活用し、楽しめる。

6. 特定のグループを作成し、話題を共有できる。

等々です。

他にも、飲食店や技術業の方々は、料理のアピールをしたり、製品のアピールをしたりしています。それにより業績もアップしているようです。よって、FBの活用方法は人それぞれ違い、こうでなければいけないというルールは存在しないと考えます。

これからの時代、SNSは避けては通れない通信手段だと言えると思います。しっかりと自己責任の下、上手に付き合っていきたい物ですね。



## スマイルボックス

山口辰哉君:今日は私の卓話です。私と体型のよく似た弟が代わりにしゃべります。なお先週はお休みしたため「震災復興委員会」へのスマイルができませんでした。申し訳ありません。

遠藤修弘君:台風がそれて良かったです。ただ、今夜から明日にかけて大雨が降るそうなので心配です。大島にこれ以上被害が出ないように祈ります。

加藤正幸君:大島へ炊き出し用容器を救援物資で送りました。

## 今日の料理

